



昔ながらの衣装を 身につけ 華やかに大行列

昭和五十七年に復活した大行列は、今年で第五回を迎え、数少ない観光イベントの一つとして、八朔まつりにはなくてはならないものとなってまいりました。

特に今年は、かじり国体の開催年でもあり、姫様、腰元一行には国体コンパニオンに御出演を願ひ、平日に実施したにもかかわらず、大勢の見物客で賑わいました。行列は都留市消防団をはじめ、中学生女子、ならびに小学生男子の方々に構成され、約三キロの順路を三時間かけて巡行し、大勢の見物客を魅了させ、祭典を盛り上げてくれました。実行委員を始め、関係諸団体、出演者の方々の御協力に感謝いたします。

訪問販売シリーズ 無料招待旅行商法



タダほど高いものはない、という典型。『招待旅行』

とかいう案内がきても、「タダなら」と安易な気分でお出かけるのは禁物です。土地・呉服の売り込みに使われる手ですがタダという負目があるので高額な買い物をする羽目になります。

タダという物は、疑ってかかった方が無難です。こまった時には市民課市民生活係に連絡して下さい。

問合先
市民課市民生活係
☎(43)1111内線244

9月1日 (防災の日) 防災訓練実施される!!



東海地域に大規模地震が発生するおそれのある異状を発生

見し、警戒宣言が発せられたのち、大規模地震の発生を想定し、「自分達の地域は、自分達で守る」という連帯感に基づき、市内六十二の防災会が工夫を凝らした実践的訓練が行われました。

防災行政無線により、都倉市長の警戒宣言の発令、サイレンの吹鳴などを一斉放送し市民一五〇〇人の参加のもとに警戒宣言の覚知訓練などを実施しました。

これを機会に、市民一人ひとりが日頃から防災に対する意識を高めていただくと共に、災害から尊い人命や財産を守ることを心がけるようお願いいたします。

四日市場 自主防災会

大いにもえる

去る八月二十四日(日)四日市場自主防災会では、ほぼ全世帯の参加のもとに、東海沖地震を想定した防災訓練を実施しました。

避難訓練、初期消火訓練、広報車による伝達訓練、地元消防団による放水訓練などが行われましたが、参加者は本番さながらに、緊張した趣でこれらの訓練を行いました。

また、消防本部の協力を得て、起震車による地震体験も行われました。

震度6を体験した四日市場の消防団員の一人は「震度6



という地震がこんなにくさいゆれだとは思わなかった。ゆれている間、私は床にはいつくばって、自分の身体をささえるのがやっとでした。それにしても、実際に地震が起きたとき、素早い対応を図るためにも、こうした訓練は不可欠であることを実感しました。」と真剣に話っていました。

四日市場自主防災会では、今後とも機会ある毎に、こうした訓練を行なう予定で、特に、毎年八月最終日曜日には必ず全世帯に呼びかけて、大々的に防災訓練を励行しよう」と大いにもえています。

▶十日市場自主防災会